

令和元年10月15日

福島県知事

内堀 雅雄 様

緊 急 要 望 書

福島県議会県民連合議員会

会 長 瓜 生 信一郎

12 日から 13 日未明にかけて東日本を縦断した台風 19 号は、記録的な豪雨により本県に甚大な被害をもたらしました。尊い命を失った方々にご冥福をお祈り申し上げると共にお悔やみを申し上げます。さらに、家屋浸水などによって不自由な生活を送られている方々には、衷心よりお見舞いを申し上げます。

氾濫が相次いだ阿武隈川は平成 10 年 8 月の豪雨を受け、この後の 3 年度間で約 800 億円を投じて集中的に実施された「阿武隈川の大改修」が行われました。これにより安全神話のような思いを県民の多くが抱いていたことは否めません。しかしながら、大改修から 21 年で再び悪夢に見舞われました。県管理河川でも氾濫が相次ぎ、県民生活に多大な影響を及ぼしています。特に河川合流部からの越水は深刻で、早急な対策が必要です。

道路網も通行止めが相次ぎ、鉄道も J R 水郡線などで橋梁が流失。ため池も矢吹町など各地で決壊しました。最も大切なライフラインの一つである上水道も供給されない地域が、各地で発生しております。工業用水も供給不能地帯が生じています。稲作など農作物への影響も深刻です。

県当局にあつては、今回の台風襲来に備えた不眠不休の危機管理体制を敷き、万全を尽くしたことに感謝を申し上げます。被災した地域の日も早い復旧のためにも共に力を尽くしていくことをお願いし、今後予想される災害の抑止、防止に向けた対応、対策を講じていくよう次の通り要望致します。

1. 人命第一、県民の生活優先の災害対応について

県民の生命を守ることを第一にした対応をお願いします。いまだ行方不明者がおります。警察や消防、自衛隊など関係機関・団体と共に捜索に全力で当たり、発見に全力を尽くしてください。浸水で孤立した住宅も多数あります。救助を迅速・的確に行い、水や食料、寝具など必要な物資の支援、避難所生活の環境整備について適宜適切な対応をお願いします。

断水地域においては長期化が予想されます。給水車のきめ細かい派遣をお願いします。公共交通機関の早期復旧、通学困難な児童・生徒の休校に対する対応などに全力を尽くして下さい。床上下浸水住宅における家具などの搬出支援をお願いします。

被災者に対しては、空き家や空室アパート、マンション、災害公営住宅、復興公営住宅など、入居が可能なあらゆる物件を優先した対応をお願いします。更に家賃助成についても特段の配慮をお願いします。

2. 的確な情報発信の徹底について

新聞やテレビ、SNSやホームページなどあらゆる媒体を通じて的確な情報発信を徹底するようお願いします。各地の避難所や相談窓口、断水、国道や県道、市町村道の道路状況、公共交通の運転状況、スーパーなどの営業情報などを県民に広く素早く周知するようお願いします。

3. 復旧に当たる地方自治体に対して

今回の豪雨災害は想定を超えるものとなっており、水道復旧の長期化、個人所有はもちろん公共施設の家屋や設備も多く損壊しており、その被害は甚大です。地域経済にも多大な影響を与えかねません。地域経済の回復のためにも速やかな激甚指定を国に強く求め、市町村の財政負担の軽減を図っていくなど、復旧に当たる地方自治体に対し配慮をお願いします。

4. 強い県土のための更なる予算・税制等について

一日も早い復旧のためには予算確保が不可欠です。国などの支援を受けながら災害査定を迅速・的確に行って復旧させ、本格的な復興工事に着手できる体制を整備してください。強い県土を築くための予算並びに税制、補助制度などについても配慮をお願いします。

5. 中小・零細企業の金融支援について

今回の被害により中小・零細企業にも多大な影響が出ており、資金繰りが厳しくなるところも出てくるのが想定されます。このため、中小・零細企業の経営の安定化に向けた支援をお願いします。

6. 農作物への影響について

ビニールハウスや収穫間近の稲、リンゴなどが水没する被害が各地で生じています。被害の全容把握を急ぎ、被災農家への支援をお願いします。